

保育者からの
メッセージ



ひとりで
できるよ
～3歳は複雑な気持ち～

なんでも『自分で!!』
なんでも『できなあい』
ふたつの気持ちの葛藤^{かっとう}が繰り返される時期。気持ちの葛藤を繰り返す中で、こども達は自分をコントロールする力を身につけていきます。



平成18年1月編集・発行
平成21年1月改訂
平成24年9月改訂
令和8年3月改訂
仙台市こども若者局
幼稚園・保育部 運営支援課



< この時期によく見られる姿 >

「もう3歳」だけど、「まだ3歳」です。

- ・着替えや靴の脱ぎ履き、食事やトイレなどを、自分からすすんでしようとする。
- ・大人が手伝おうとすると怒って、自分でしようとする。
- ・「自分で歩く!」「抱っこはしない!」と主張する。

- ・自分でやろうとしても失敗した後、泣いたり怒ったり、抱っこを求めたりする。
- ・失敗しても、「やりたい!」という気持ちはあるからまた挑戦する。
- ・眠い時や疲れた時は、「抱っこじゃなきゃ嫌!」と主張する。

行ったり来たり

自分で履けるよ!
上手でしょ!



なんでも
できるよ!



自分で
やるんだ!!



いや!
できないよお!



だって、上手く
できないんだも
ん



まだ
お姉ちゃん
じゃないもん。



もっと抱っこ
してほしいよ

★複雑なお年頃

「自分で!」という気持ちと「甘えたい」気持ちの間での「揺れ」を行き来しながら、少しずつ自立への階段を上っていきます。

★見守る姿勢を大切に

「やりたいのね」とこどもの気持ちを尊重して、少しの間見守ってみましょう。

お家の人の時間や気持ちに余裕が持てる時がチャンス!

★甘えたい気持ちを受け止めて!

安心感が満たされると、「やってみよう」と前向きなチャレンジにつながることもあります。

★成功体験を増やす

小さな「できた!」を大人と一緒に喜ぶことで、自信につながっていきます。